



第三平成園完成予想図

平成21年度 当初予算(案)概要

極端な地方切り捨ての暗黒時代を切り抜けて、遂に黒字に転換した予算

- 1 黒字に転換した予算を不況対策等最大限に市民の皆様を提供しつつ、減った貯金を増やすことにも努める。しかし、当分は、さらなる人員削減を続けざるを得ない
- 2 世界同時不況の中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする。国の有利な緊急保証制度と緊急雇用安定助成金制度を全力で支援する
- 3 第三平成園を開園する。雪椿の舎を増築する
- 4 救命救急センターを加茂市内に開設することをめざす。知事は、加茂病院を廃止も縮小も民営化もせず、県立のままで行くことを約束された。さらに加茂病院については、本年度はじめまでに医師5人を10人に増やす等の県の約束を見守る
- 5 大豪雨に備え、加茂川堤防のかさ上げの工事を推進する。下条川も早期実施をめざす
- 6 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く
- 7 加茂大橋の橋梁は21年度末に概ね完成する。22年秋に渡り初めを行う
- 8 国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす
- 9 新潟国体を着実に実施する
- 10 小中学校の耐震補強工事を推進する
- 11 かさ上げされた信濃川両岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する
- 12 商店街近代化事業は、五番町街区を終わり、新町街区に着手する
- 13 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する
- 14 スクールバスを1台増やした29台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する
- 15 小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する
- 16 洪水ハザードマップにより緊急事態の対策を検討する。防災同報無線開設の検討を行う
- 17 光ファイバーサービスが西加茂、下条、須田、西地区、矢立から上町、千刈・青海町から希望ヶ丘で実現。範囲を拡大する
- 18 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する
- 19 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 20 日本一の健康施策のまちを堅持し、健診をしっかりと行う
- 21 日本一商工業が守られているまちを堅持する
- 22 日本一農業が守られているまちを堅持する
- 23 日本一自然環境が守られているまちを堅持する

裏面へ続く

- 24 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する
- 25 消防・救急の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する。小型動力ポンプ5台を一挙に更新する
- 26 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する
- 27 新型インフルエンザ対策を実施する
- 28 3年毎に定める介護保険料は、全国一斉に値上がりする。加茂市の65歳以上の方の基準額は、月3,500円が4,180円になるが、20市中12位である。極力、低く抑える。
- 29 妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療を支援する。妊婦健康診査料の助成5回を14回に増やす
- 30 完成した根古屋中央線を円滑に維持管理しつつ、赤谷交差点を整備する（まちづくり交付金事業）
- 31 須田の広域農道の工事を進める
- 32 携帯電話が加茂市内のほとんどのに通じた。上下条と下条川ダムへ通話範囲を広げる
- 33 日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する
- 34 「加茂美人の湯」を豊かに運営する
- 35 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する
- 36 加茂市の奨学資金を十分に提供する
- 37 市民バスの運行を十分に行う。2台購入し、蒲鉄バスは、やがてすべて市民バスに変わる
- 38 冬鳥越スキーガーデンに蒲鉄の電気機関車（文化財）を保存する。タイマーセット、バラ園、花時計を充実し、菊花展も行う
- 39 若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する
- 40 交通安全施設の整備を大幅に進める
- 41 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる
- 42 国の有利な融資制度である緊急保証制度と国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する
- 43 中小企業小口融資（200万円無担保・無保証人）を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する
- 44 企業誘致に努め、誘致した大野精工（株）等を大切にし、支援する
- 45 下条の圃場整備を推進する。高柳の整備された圃場をしっかりと維持運営する
- 46 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する（桜沢・秋房）
- 47 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。処理場の増設（4,000㎡）に着手する
- 48 県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する
- 49 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する

平成21年度当初予算概要 目次

I	平成21年度当初予算編成方針	1
II	平成21年度当初予算歳入歳出の概要	5
	1 概要	5
	歳入予算の構成比、歳出予算の構成比	7
	平成20年度前倒し事業分を算入した歳出予算の構成比	8
	2 歳入予算の概要	9
	3 歳出予算の概要	10
	4 主要事業一覧	
	「福祉・健康・市民サービス関係」	12
	「農業・林業・商工業・観光関係」	15
	「道路・河川・公園・住宅関係」	18
	「教育・文化・体育関係」	20
	「環境・衛生・消防・上水道・下水道関係」	23
	5 特別会計の概要	25
	国民健康保険特別会計	25
	老人保健特別会計	25
	後期高齢者医療特別会計	25
	宅地造成事業特別会計	25
	下水道事業特別会計	25
	介護保険特別会計	26
	在宅介護サービス事業特別会計	26
	6 水道事業会計の概要	27
III	資料	
	一般会計	
	歳入款別一覧表（対前年比較）	28
	歳出款別一覧表（対前年比較）	29
	歳出款別一覧表（対前年比較）	30
	※平成20年度前倒し事業分を算入	
	性質別経費一覧表	31

I 平成21年度当初予算編成方針

- 1 黒字に転換した予算を不況対策等最大限に市民の皆様に提供しつつ、減った貯金を増やすことにも努める。しかし、当分は、さらなる人員削減を続けざるを得ない。
- 2 世界同時不況の中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする。国の有利な緊急保証制度と緊急雇用安定助成金制度を全力で支援する。
- 3 第三平成園を開園する。雪椿の舎を増築する。
- 4 救命救急センターを加茂市内に開設することをめざす。知事は、加茂病院を廃止も縮小も民営化もせず、県立のままで行くことを約束された。さらに加茂病院については、本年度はじめまでに医師5人を10人に増やす等の県の約束を見守る。
- 5 大豪雨に備え、加茂川堤防のかさ上げの工事を推進する。下条川も早期実施をめざす。
- 6 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く。
- 7 加茂大橋の橋梁は21年度末に概ね完成する。22年秋に渡り初めを行う。
- 8 国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす。
- 9 新潟国体を着実に実施する。
- 10 小中学校の耐震補強工事を推進する。
- 11 かさ上げされた信濃川兩岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する。
- 12 商店街近代化事業は、五番町街区を終わり、新町街区に着手する。
- 13 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する。
- 14 スクールバスを1台増やした29台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。
- 15 小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する。
- 16 洪水ハザードマップにより緊急事態の対策を検討する。防災同報無線開設の検討を行う。
- 17 光ファイバーサービスが西加茂、下条、須田、西地区、矢立から上町、千刈・青海町から希望ヶ丘で実現した。範囲を拡大する。
- 18 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する。
- 19 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 20 日本一の健康施策のまちを堅持する。健診をしっかりと行う。
- 21 日本一商工業が守られているまちを堅持する。
- 22 日本一農業が守られているまちを堅持する。
- 23 日本一自然環境が守られているまちを堅持する。
- 24 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する。
- 25 消防・救急の充実に努め、消防団員の皆様に高く処遇する。小型動力ポンプ5台を一挙に更新する。
- 26 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する。
- 27 新型インフルエンザ対策を実施する。

- 28 3年毎に定める介護保険料は、全国一斉に値上がりする。加茂市の65歳以上の方の基準額は、月3,500円が4,180円になるが、20市中12位である。極力、低く抑える。
- 29 妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療を支援する。妊婦健康診査料の助成5回を14回に増やす。
- 30 完成した根古屋中央線を円滑に維持管理しつつ、赤谷交差点を整備する（まちづくり交付金事業）。
- 31 須田の広域農道の工事を進める。
- 32 携帯電話が加茂市内のほとんどに通じた。上下条と下条川ダムへ通話範囲を広げる。
- 33 日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する。
- 34 「加茂美人の湯」を豊かに運営する。
- 35 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する。
- 36 加茂市の奨学資金を十分に提供する。
- 37 市民バスの運行を十分に行う。2台購入し、蒲鉄バスは、やがてすべて市民バスに変わる。
- 38 冬鳥越スキーガーデンに蒲鉄の電気機関車（文化財）を保存する。タイマーセット、バラ園、花時計を充実し、菊花展も行う。
- 39 若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する。
- 40 交通安全施設の整備を大幅に進める。
- 41 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる。
- 42 国の有利な融資制度である緊急保証制度と国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する。
- 43 中小企業小口融資（200万円無担保・無保証人）を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する。
- 44 企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切にし、支援する。
- 45 下条の圃場整備を推進する。高柳の整備された圃場をしっかりと維持運営する。
- 46 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する（桜沢・秋房）。
- 47 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。処理場の増設（4,000m³）に着手する。
- 48 県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する。
- 49 加茂市の施設で一斉に分煙化を実施する。
- 50 すべての加茂市民が粟ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する。
- 51 女性が安心して子どもを産み育てることができる加茂市をつくるため、全力を尽くす。
- 52 サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口をしっかりと運営する。
- 53 旅券発給業務を円滑に行う。
- 54 障害者自立支援法の施行に伴う事業を充実させる。
- 55 後期高齢者医療広域連合が的確に運営されるよう全力を尽くす。
- 56 デイサービスとショートステイを十分に提供する。

- 57 第三子以後のお子様誕生祝金十万円を贈呈する。
- 58 好評の6つのコミュニティセンターと、かも川荘、ゆきつばき荘、並びにいわゆる「百円風呂」を快適に運営する。
- 59 須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」の施設、上条の「乳幼児あそびの広場」の施設をともに快適に運営する。
- 60 市内の全ての子供の遊び場を市がしっかりと維持管理する。
- 61 知的障害者通所施設「雪椿の舎(いえ)」を増築し、通所バスを円滑に運営する等、全力をあげて支援する。
- 62 知的障害者援護施設の建設を常に念頭に置く。
- 63 小中学校の特別支援学級をしっかりと支援する。介助員2名を増員する。
- 64 私立保育園をしっかりと支援する。
- 65 児童館をしっかりと運営する。介助員1名を増員する。
- 66 チャイルドシート購入2割補助を継続する。
- 67 公立保育園の園児バスを円滑に運営する。
- 68 65歳以上の方々の無料インフルエンザ予防接種を継続する。
- 69 国民健康保険加入者の人間ドック健診料の約7割を補助する(年齢も「30歳以上」に拡大している)。
- 70 学校インターネットのシステムの活用を進め、光ファイバーの導入等さらなる充実を図る。
- 71 小中学校の給食のお米をすべて加茂産のコシヒカリとする制度を継続する。
- 72 スクールバスの運行の日本一の体制を堅持し、障害のあるお子様のためのスクールバスの運行にも万全を期する。
- 73 加茂西小学校の建て替えを常に念頭に置く。
- 74 育成会、スポーツ少年団をしっかりと支援する。
- 75 ボーイスカウトおよびガールスカウトをしっかりと支援する。
- 76 文化および体育の充実を期する。
- 77 「加茂川ブルース」(美川憲一)が全国版になったので、さらに全国に広める。
- 78 新たな加茂市史の編さん作業を進める。今年度は、資料編(考古)を刊行する。
- 79 加茂市指定文化財を保護する。
- 80 2台の高規格救急車を有効に運行する。
- 81 消防の災害救命ボート2艘を運行する。
- 82 小京都加茂市の自然の行き過ぎた破壊を防止する。
- 83 大改修した加茂市・田上町消防衛生組合のごみ焼却炉をしっかりと運営するとともに、ごみ問題には常に的確に対応する。
- 84 加茂市・田上町消防衛生組合の焼却炉の灰を的確に処分する。
- 85 加茂川の中に生えている木を切る。
- 86 山に繁茂した竹を切る。
- 87 加茂山公園、栗ヶ岳県民休養地、下条川ダム公園等を豊かに維持運営する。
- 88 下条川ダムの入漁料無料を継続し、加茂市の放流量2トンを維持し、日本有数のヘラブナ釣りの名所として大切にする。

- 89 加茂川漁協に対する支援に力を入れつつ、加茂川での鮎や鮭等特定の魚以外の入漁料を無料とし、子どもたちのサシ網漁も多くの場所で行える態勢を維持する。
- 90 小京都加茂市全体を憩いの場として整備する。
- 91 「小京都加茂のハイキングコース」を編さんしつつ、コースを整備する。
- 92 加茂美人の湯の運営にあわせて、粟ヶ岳登山を支援する。
- 93 加茂市の里山遊歩道と粟ヶ岳登山道等をしっかりと整備する。
- 94 市民農園の開設について検討する。
- 95 加茂市のパソコン化・インターネット化を推進する。
- 96 商工業を懸命に支援して、その繁栄を図る。
- 97 各業界を強力に支援する。
- 98 商店街を守り抜く。
- 99 マイホーム支援資金の金利1.8%を極力維持する。また、加茂市に本店を有する建築業者に発注した場合の金利は、極力1.4%とする（いずれも固定金利）。
- 100 無傷で存続させることができた株式会社日立ニコトランスミッション（旧(株)新潟鐵工所加茂工場）と存続させることができた株式会社丸五技研等並びにこれらの下請け・孫請け企業を支援する。
- 101 加茂市の全企業を全力をあげて支援する。
- 102 失業者の救済に全力を尽くし、やむを得ざる場合は、生活保護をもって、対応する。
- 103 「桐・松の苗を植え育てる運動」をさらに推進する。
- 104 4割もの減反で未曾有の苦難の中にある加茂市農業を守るため、引き続き農機具購入費補助等の施策を推進する。補助率は、平成20年度と同様とする。即ち、20%とするが、全く減反しなかった方は15%とし、減反した率に応じて補助率を決めるものとする。
- 105 林道今滝冬鳥越線の整備に全力を尽くし、その他の林道の整備も着実に推進する。
- 106 加茂市の山にバイオテクノロジーによる、松くい虫に強い松を植える。
- 107 家畜堆肥処理施設の建設については、常に着手の機をうかがう。
- 108 廣円寺裏の危険箇所の大規模改修工事が終了したので、そこに雪椿を植えて行く。
- 109 大谷の県道出戸村松線の拡幅整備を引き続き推進する。
- 110 天神林上条線（若宮町～長福寺間）の拡幅整備を推進する。
- 111 八幡猿毛線をさらに上（かみ）へ向かって延長したが、新潟国体で有効に利用する。
- 112 下条地域内の県道天神林上条線は、拡幅できるところを拡幅する。
- 113 稻荷面横線の整備を進める。
- 114 黒水・土倉線のさらなる整備を常に念頭に置く。
- 115 大正川の国道403号線下拡幅工事が完了し、上流の家屋の浸水の危険は大幅に減ったが、さらに上流の拡幅を県に要請する。完成した大正川の川口の排水機場を円滑に運営する。
- 116 国が整備した川西排水機場を円滑に運営する。
- 117 上記のほか、市民の皆様の御要望をすべて実現することを目標として、各般にわたり、施策を進める。
- 118 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する。

II 平成21年度当初予算歳入歳出の概要

1 概要

(単位：千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成21年度当初	13,264,000	5,381,526	7,882,474
平成20年度当初	13,099,000	5,274,232	7,824,768
比 較	予 算 額	165,000	57,706
	対前年伸率	1.3%	0.7%

※ 予算額のうち特殊要因の借換債 117,700千円を除いた予算額は、13,146,300千円で前年度予算額から特殊要因の借換債84,900千円を除いた予算額 13,014,100千円との比較では、前年比 132,200千円 (1.0%)である。

財政構造	経常収支比率	99.2%	(前年度当初	100.2%)
	公債費比率	12.4%	(15.4%)
	起債制限比率	8.8%	(10.7%)
	実質公債費比率	11.4%	(前年度見込	13.6%)
	市債残高	116億円	(前年度末見込	116億円)
	うち加茂市負担分	50億円	(49億円)

参考 一般会計当初予算額の推移

(単位：千円)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
予 算 額	14,020,000	12,870,000	13,356,000	13,433,000	13,099,000	13,264,000
対前年伸率	4.7%	△ 8.2%	3.8%	0.6%	△ 2.5%	1.3%
(借換債を除いた場合)	13,552,300	12,828,324	13,356,000	13,295,200	13,014,100	13,146,300
(対前年伸率)	1.2%	△ 5.3%	4.1%	△ 0.5%	△ 2.1%	1.0%

会計別当初予算額の推移

(単位：千円、%)

区 分	平成19年度	伸 率	平成20年度	伸 率	平成21年度	伸 率
一 般 会 計	13,433,000	0.6	13,099,000	△ 2.5	13,264,000	1.3
(借換債を除いた場合)	13,295,200	△ 0.5	13,014,100	△ 2.1	13,146,300	1.0
国民健康保険特別会計	3,028,301	6.9	3,033,883	0.2	3,066,686	1.1
(保険財政共同安定化事業拠出金を除いた場合)	2,762,966	△ 2.5	2,704,902	△ 2.1	2,754,954	1.9
老人保健特別会計	3,043,550	0.4	355,108	△ 88.3	5,274	△ 98.5
後期高齢者医療特別会計	-		297,053	皆増	291,274	△ 1.9
宅地造成事業特別会計	350,984	0.0	350,064	△ 0.3	350,064	0.0
下水道事業特別会計	2,627,143	30.3	2,624,915	△ 0.1	2,151,252	△ 18.0
(借換債等を除いた場合)	1,557,343	△ 1.0	1,526,115	△ 2.0	1,493,852	△ 2.1
介護保険特別会計	2,041,436	3.2	2,109,765	3.3	2,395,403	13.5
在宅介護サービス事業特別会計	448,777	△ 2.4	469,522	4.6	478,810	2.0
合 計	24,973,191	3.9	22,339,310	△ 10.5	22,002,763	△ 1.5
(借換債等を除いた場合)	23,500,256	△ 0.4	20,826,629	△ 11.4	20,915,931	0.4

※ 国民健康保険特別会計の予算額のうち特殊要因の保険財政共同安定化事業拠出金 311,732千円は、高額な医療費について各市町村間で負担調整するものであり、歳入・歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は、2,754,954千円で、前年度予算額 2,704,902千円との比較では、前年比 50,052千円 (1.9%)である。

※ 下水道事業特別会計の予算額のうち特殊要因の借換債 222,300千円、資本費平準化債 346,200千円、下水道事業債(特別措置分) 88,900千円を除いた予算額は、1,493,852千円で前年度予算額 1,526,115千円との比較では、前年比△32,263千円(△2.1%)である。

平成21年度一般会計予算は、下表のとおり、7,074千円の黒字予算である

(単位:千円)

区 分	平成21年度			平成20年度			比 較		
	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源
歳入総額	13,264,000	5,381,526	7,882,474	13,099,000	5,274,232	7,824,768	165,000	107,294	57,706
歳出総額	13,264,000	5,381,526	7,882,474	13,099,000	5,274,232	7,824,768	165,000	107,294	57,706
歳入 A (基金繰入金を除く)	13,185,170	5,302,696	7,882,474	12,760,843	4,981,832	7,779,011	424,327	320,864	103,463
歳出 B (基金積立金を除く)	13,178,096	5,302,696	7,875,400	13,045,667	4,981,832	8,063,835	132,429	320,864	△ 188,435
差引 A-B	7,074	0	7,074	△ 284,824	0	△ 284,824	291,898	0	291,898

国は、平成20年12月に地域活性化・生活対策臨時交付金 152,521千円を交付して来た。

この交付金は、平成21年度予算の前倒しにも使うことができるものであり、加茂市は、このうち94,495千円を21年度予算の前倒しに使用した。その結果、平成21年度の実質予算額及び20年度との比較は、下記のとおりとなった。

予算額の比較

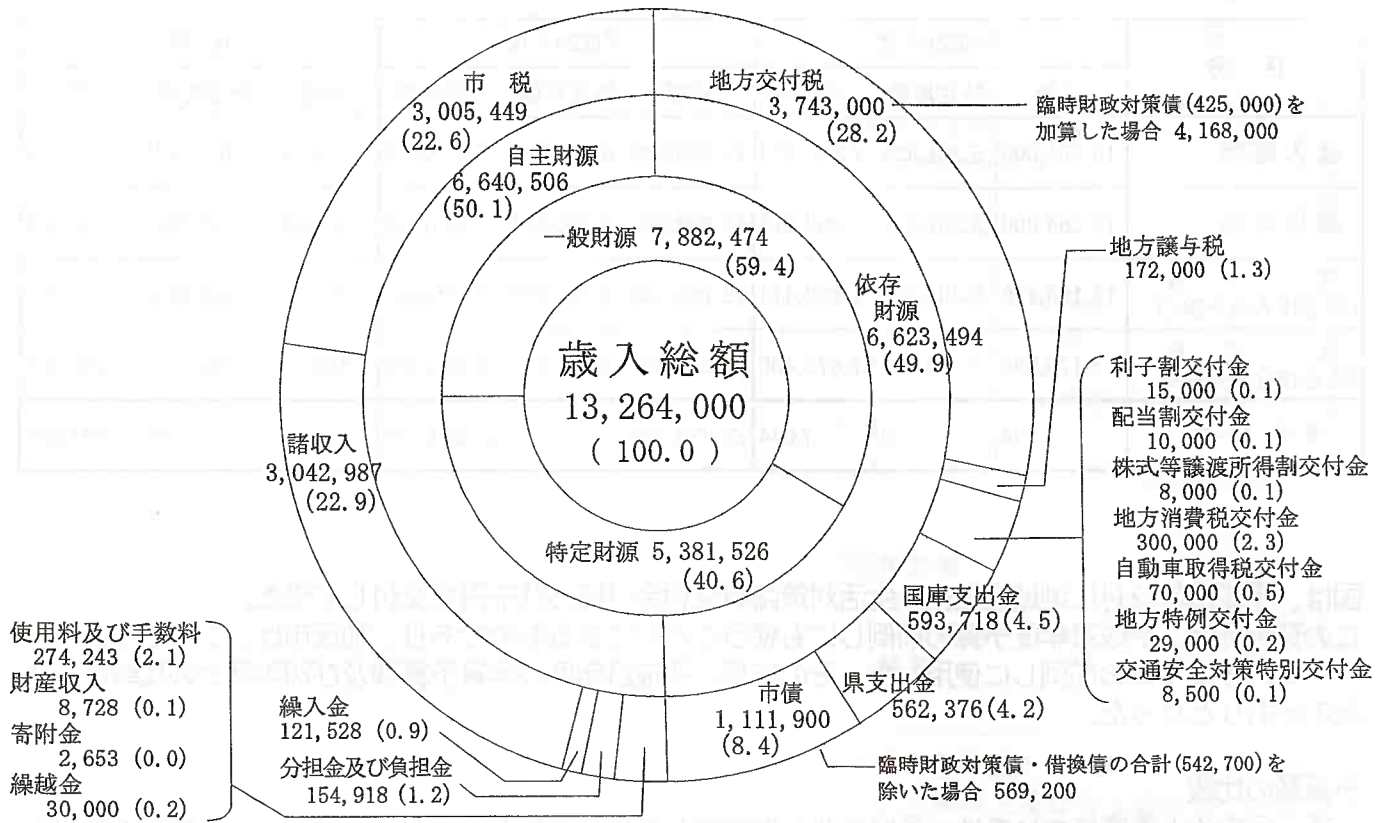
※ 平成21年度については、平成20年度前倒し事業分を算入

(単位:千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成21年度当初	13,358,495	5,454,047	7,904,448
平成20年度当初	13,099,000	5,274,232	7,824,768
比 較	予 算 額	179,815	79,680
	対前年伸率	3.4%	1.0%

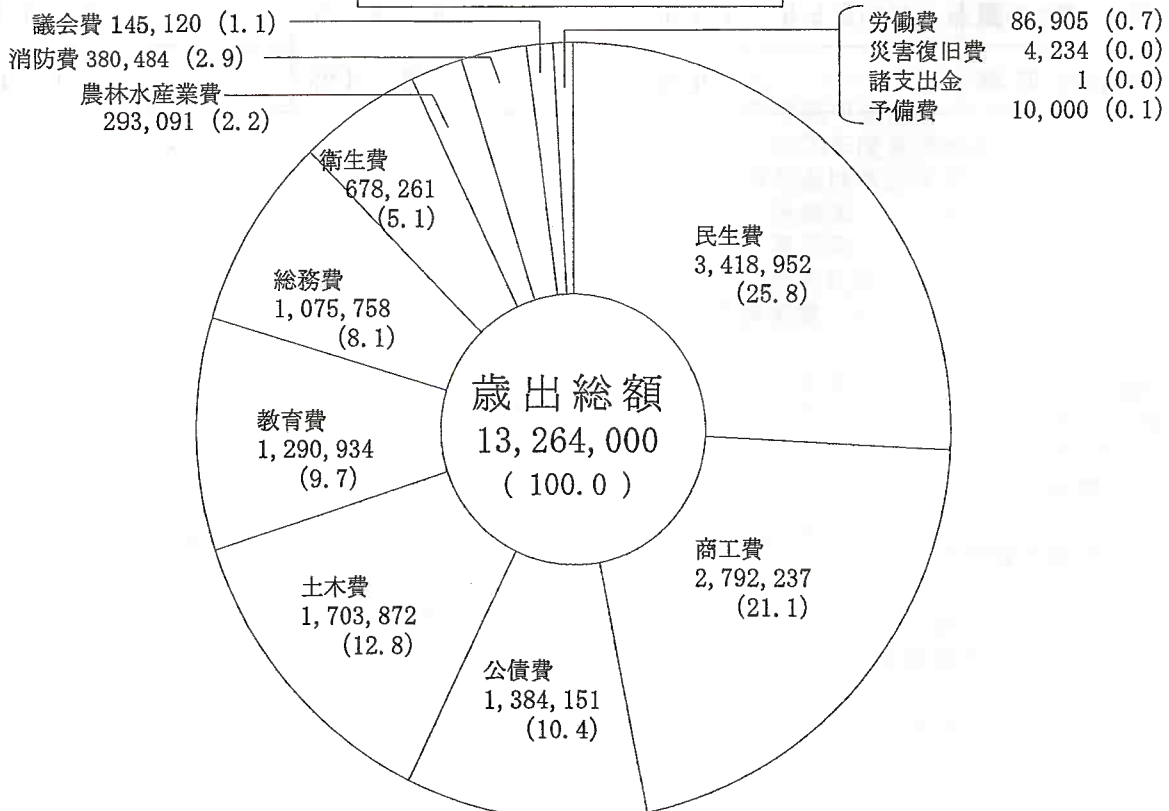
歳入予算の構成比

単位：千円
()：構成比%



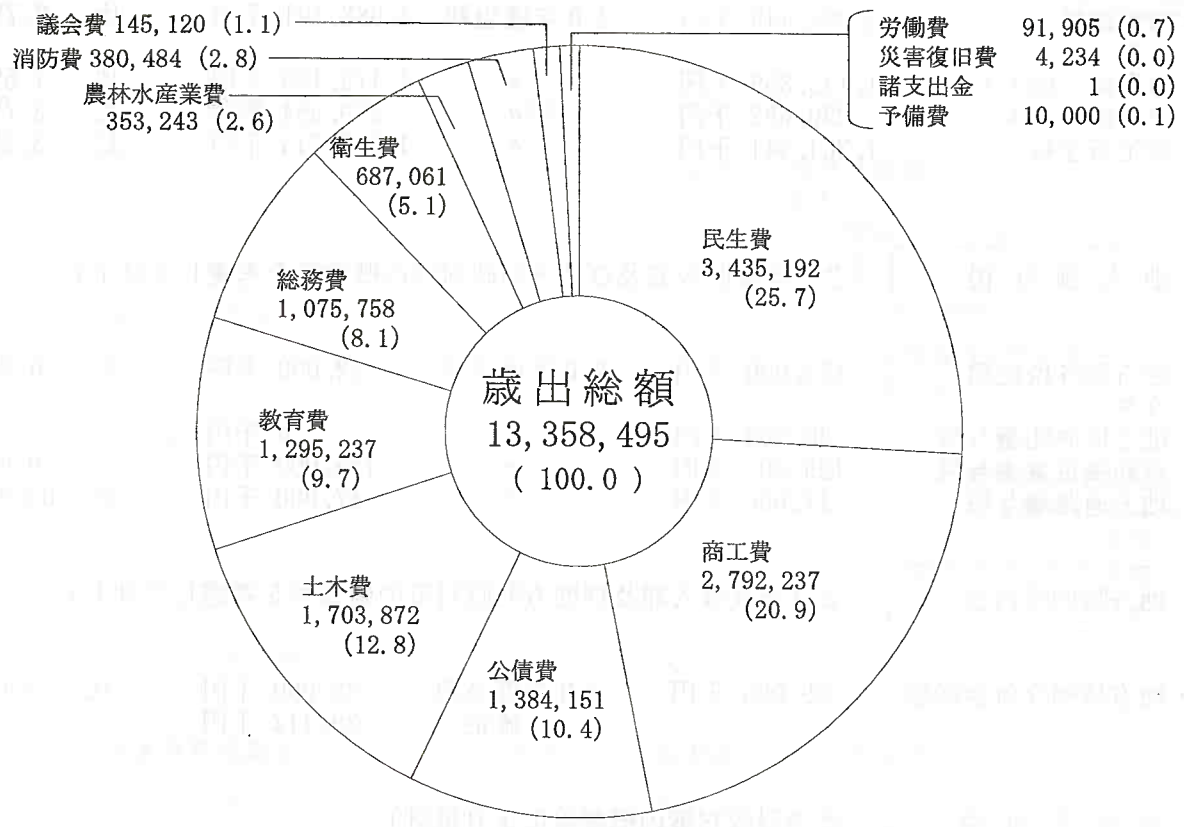
注 上記の諸収入 3,042,987 千円のうち、2,749,113 千円は、加茂市の制度融資の利子補給のための預託金とするため、市が金融機関等から一時借入するものである。これを除くと、加茂市の実質的な予算総額は、10,514,887 千円となる。
また、諸収入は、293,874 千円(2.8%)となり、自主財源は、3,891,393 千円となる。この結果、自主財源の構成比は 37.0%となり、依存財源は 63.0%となる。

歳出予算の構成比



平成 20 年度 前倒し事業分を算入した歳出予算の構成比

単 位：千 円
()：構成比%



2 歳入予算の概要

① 市 税

(20年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・市税総額	3,005,449 千円	20年度当初	3,088,191 千円	比	2.7%減
うち					
市民税(個人)	1,155,859 千円	〃	1,175,133 千円	比	1.6%減
市民税(法人)	230,692 千円	〃	239,554 千円	比	3.7%減
固定資産税	1,261,541 千円	〃	1,302,715 千円	比	3.2%減

② 地方譲与税

(20年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方譲与税総額	172,000 千円	20年度当初	172,000 千円	比	0.0%
うち					
地方揮発油譲与税	30,000 千円	〃	0 千円		皆増
自動車重量譲与税	125,000 千円	〃	125,000 千円		0.0%
地方道路譲与税	17,000 千円	〃	47,000 千円	比	63.8%減

③ 地方特例交付金

(20年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方特例交付金総額	29,000 千円	20年度当初 (確定)	28,000 千円 29,412 千円	比	3.6%増
------------	-----------	----------------	------------------------	---	-------

④ 地方交付税

(地方財政対策の概要等により推計)

・地方交付税総額	3,743,000 千円	20年度当初	3,706,000 千円	比	1.0%増
(臨時財政対策債を加算した場合)	4,168,000 千円	〃	3,980,000 千円	比	4.7%増
うち					
普通交付税	3,239,000 千円	〃 (確定)	3,202,000 千円 3,276,375 千円	比	1.2%増
特別交付税	504,000 千円	20年度当初	504,000 千円	比	0.0%

⑤ 地方消費税交付金

(20年度収入額を考慮して計上)

・地方消費税交付金総額	300,000 千円	20年度当初 (確定)	300,000 千円 262,502 千円	比	0.0%
-------------	------------	----------------	--------------------------	---	------

⑥ 使用料及び手数料

・使用料総額	245,346 千円	20年度当初	250,023 千円	比	1.9%減
・手数料総額	28,897 千円	〃	29,890 千円	比	3.3%減

⑦ 国・県支出金

・国庫支出金総額	593,718 千円	20年度当初	599,467 千円	比	1.0%減
----------	------------	--------	------------	---	-------

・県支出金総額 562,376 千円 " 522,892 千円 比 7.6%増

⑧ 繰入 金

・繰入金総額 121,528 千円 20年度当初 390,874 千円 比 68.9%減
 うち主な基金繰入金
 ふるさと創生事業基金 0 千円 " 165,000 千円 比 皆減
 社会福祉事業基金 52,700 千円 " 89,400 千円 比 41.1%減
 商工業活性化推進事業基金 26,130 千円 " 0 千円 比 皆増

⑨ 諸 収 入

・諸収入総額 3,042,987 千円 20年度当初 3,024,568 千円 比 0.6%増
 うち
 預託金元利収入 2,749,113 千円 " 2,757,786 千円 比 0.3%減
 (金融機関等から一時借入)

⑩ 市 債

・市債総額 1,111,900 千円 20年度当初 679,000 千円 比 63.8%増
 内訳 臨時財政対策債・借換債を除く市債
 臨時財政対策債 569,200 千円 " 320,100 千円 比 77.8%増
 借換債 425,000 千円 " 274,000 千円 比 55.1%増
 うち主な市債
 農林水産業債 117,700 千円 " 84,900 千円 比 38.6%増
 土木債 95,700 千円 " 54,200 千円 比 76.6%増
 教育債 275,300 千円 " 89,400 千円 比 207.9%増
 臨時財政対策債 0 千円 " 7,800 千円 比 皆減
 退職手当債 425,000 千円 " 274,000 千円 比 55.1%増
 借換債 145,200 千円 " 117,300 千円 比 23.8%増
 借換債 117,700 千円 " 84,900 千円 比 38.6%増

3 歳出予算の概要

施策の大綱

- 福祉・健康・市民サービス関係（健康で温かい心のかよいあうまちづくり）
- 農業・林業・商工業・観光関係（各分野の産業が一体となって発展するまちづくり）
- 道路・河川・公園・住宅関係（自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）
- 教育・文化・体育関係（教育が充実し、文化・体育活動が盛んなまちづくり）
- 環境・衛生・消防・上水道・下水道関係（安全で快適な暮らしよいまちづくり）

投資的経費……公共事業の導入に当たっては緊急性、補助率及び国の財政支援率等を勘案し計上。施設建設事業は、整備水準及び現施設の状況を検討し、緊急性を考慮して調整。

○ 投資的経費総額 H20 当初 499,236 千円 → H21 647,119 千円

(20.0% 減) (29.6% 増)

○ 普通建設事業	H 2 0	当初	495,002 千円	→	H 2 1	642,885 千円
			(20.1% 減)			(29.9% 増)
うち						
補助事業	H 2 0	当初	206,798 千円	→	H 2 1	419,105 千円
			(24.0% 減)			(102.7% 増)
単独事業	H 2 0	当初	288,204 千円	→	H 2 1	223,780 千円
			(16.6% 減)			(22.4% 減)

〔主な建設事業〕

平成 2 1 年度予算額

特別養護老人ホーム第三平成園建設事業	3 0, 0 0 0 千円
費補助金	
広域農道整備事業	2 1, 9 7 4 千円
吉津川地区ほ場整備事業	2 2, 1 6 8 千円
中学校耐震補強事業費	2 3, 7 2 3 千円
まちづくり交付金事業	3 5 2, 6 4 8 千円
若宮公園整備事業	3 0, 0 0 0 千円

消費的経費	人件費	平成 2 0 年 1 0 月 1 日職員数に基づき調整
	物件費	経費の効率的運用を前提に調整
	維持補修費	施設の現況及び整備計画との関連等検討を加え調整
	扶助費等	原則として、国県の補助単価等により対象者の増減を見込み調整
	補助費	市単補助金については、それぞれ重要なものであるため減額しない
貸付金		資金需要の見通し、貸付による事業効果等について検討を加え、調整
その他の行政経費		原則として、H 2 0 年度当初予算の範囲内で調整

○ 義務的経費

(単位：千円、%)

区 分	H 2 0			H 2 1			増 減 額 H 2 1 - H 2 0
	予 算 額	伸率%	構成比%	予 算 額	伸率%	構成比%	
人 件 費	2,366,323	△ 4.7	18.1	2,333,658	△ 1.4	17.6	△ 32,665
扶 助 費	1,283,070	3.1	9.8	1,319,498	2.8	9.9	36,428
公 債 費	1,512,685	△ 7.1	11.5	1,384,110	△ 8.5	10.4	△ 128,575
借換債分を除く公債費	1,427,785	△ 4.2	10.9	1,266,410	△ 11.3	9.5	△ 161,375
借換債分	84,900	△ 38.4	0.6	117,700	38.6	0.9	32,800
計	5,162,078	△ 3.6	39.4	5,037,266	△ 2.4	37.9	△ 124,812
借換債分を除いた計	5,077,178	△ 2.7	38.8	4,919,566	△ 3.1	37.0	△ 157,612

4 主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
福祉・健康・市民サービス関係 (健康で温かい心のかよいうまちづくり)			
・ 養護老人ホーム措置費	16,186	13,069	・ 桜花寮、ひとみ園
・ 訪問看護利用料助成事業費	3,732	3,732	・ 訪問看護利用料を助成
・ ホームヘルプサービス利用料助成事業費	34,827	34,827	・ ホームヘルプサービス利用料を全額助成
・ 訪問リハビリテーション利用料助成事業費	300	300	・ 訪問リハビリテーション利用料を助成
☆新予防給付利用料助成事業費	1,000	1,000	・ 介護予防に係るデイサービス及び通所リハビリテーション利用料を助成
・ 介護保険特別会計繰出金	326,803	326,803	・ 介護保険特別会計繰出金
・ 市民バス運行事業費	69,073	46,488	・ 天神林・川西・山島地区、七谷地区及び須田地区へ市民バスを運行 ☆蒲鉾小型バス(株)10月から戸倉線、加茂線廃止に伴い市民バスを運行 (14,316)
☆市民バス運行事業費 (地域活性化・生活対策臨時交付金事業)	16,240	13,240	・ 市民バス購入費 2台 (H20 前倒し事業)
・ 在宅家族介護支援事業費	23,000	23,000	・ 在宅で家族の介護の必要な方に対して、年額60,000円の手当を支給
・ 市社会福祉協議会補助金	28,541	28,541	・ 市社会福祉協議会補助金 人件費補助 18,690 おむつ支給 6,368 タクシー利用券 配食サービス マイクロバス運営事業
・ 国民健康保険特別会計繰出金	186,226	108,070	・ 国民健康保険特別会計繰出金
・ 心身障害者福祉費	99,450	45,790	・ 知的障害者施設整備事業費 十字園改築事業補助金 ・ 中越福祉事務組合負担金 8,803 ・ 障害者住宅整備資金貸付金 10,000 ・ 障害者住宅整備補助事業費 ・ 特別障害者手当等給付費 21,818 ・ 重度心身障害者医療費助成事業費 55,626 ☆人工内耳装用者(児)助成事業費
☆雪椿の舎増築費補助金	4,000	4,000	・ 雪椿の舎作業室等増築費に助成する
・ 障害者自立支援法施行に伴う事業費	184,772	58,707	・ 雪椿の舎運営費補助金 13,956 ・ 障害者介護給付費等支給審査費 ・ 居宅介護(ホームヘルプ)給付費 6,000

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・生活介護給付費 ・児童デイサービス給付費 ・短期入所（ショートステイ）給付費 ・施設入所等支援給付費 115,117 第二平成園、いからしの里ほか ・知的障害者共同生活援助（グループホーム）給付費 ・自立支援医療（更生医療）給付費 9,599 ・障害者（児）補装具費 ・コミュニケーション等支援事業費 手話通訳者派遣事業等 加茂ともしびの会補助金 ・障害者（児）日常生活用具給付費 ・移動支援事業費（雪椿の送迎バス運行費） ・移動支援事業費（ホームヘルプ） ・日中一時支援事業費 ・地域活動支援センター事業費（やまびこ作業所運営費） ・精神障害者共同生活援助（グループホーム） ☆精神障害者自立訓練給付費 8,209
・知的障害者施設調査費	100	100	・知的障害者施設調査費
・老人福祉費	545,702	411,895 (52,700) 社会福祉事業基金 を充当	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ補助金等 ・敬老会事業費 10,478 ・ねたきり老人寝具等貸与事業費 ・日常生活用具給付費 ・高齢者在宅生活支援事業費補助金 ・緊急通報体制整備事業費 5,822 ・ゆきつばき荘・かも川荘管理費 19,763 ・さくら福祉保健事務組合負担金 ・高齢者住宅整備資金貸付金 20,000 ・高齢者住宅整備補助事業費 ・後期高齢者医療広域連合事業費 324,537 ・後期高齢者医療特別会計繰出金 88,309 ・老人福祉施設整備費 ・平成園借入償還金助成補助金 13,297 ・あじさいの里借入償還金助成補助金 ・しなの園借入償還金助成補助金 ・第二平成園借入償還金助成補助金 28,263 ・うらだての里借入償還金助成補助金 ☆第三平成園借入償還金助成補助金 6,593 ・金婚を祝う会事業費 ・老人医療費助成事業費 ・老人保健特別会計繰出金
・コミュニティセンター管理費	96,074	75,757	・下条・七谷・中央・須田・上条・上町各コミュニティセンター管理費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・特別養護老人ホーム第三平成園建設事業費	30,000	30,000	・特別養護老人ホーム第三平成園建設事業費補助金
・市民福祉交流センター費	158,289	34,086	・市民福祉交流センター「加茂美人の湯」運営費
・市民サービスセンター費	4,671	4,671	・市民サービスセンターの管理、併せて土曜開庁の実施
・市民サービスコーナー費	871	871	・下条・七谷・須田の各コミュニティセンターにおいて戸籍・住民票・印鑑証明・税関係証明書の交付を実施
・旅券発給業務費	519	0	・一般旅券発給業務の実施
・情報政策費	3,536	3,536	・インターネット等を通して、市及び地域の情報化を推進 ・光ファイバーサービスを拡大するための調査費 10 ・携帯電話エリアを拡大するための調査費 10 ・テレビ共同受信施設の地上波デジタル化調査費 10
・コミュニティ推進費	741	741	・はつらつコミュニティ活動補助金等
・児童福祉費（人件費含）	1,203,405	623,860	・家庭児童相談室運営費 ・心身障害者扶養共済費 ・児童手当給付費 202,390 ・児童扶養手当給付費 80,599 ・誕生祝金 第3子から1人10万円 ・子ども医療費助成事業費 42,063 ・ひとり親家庭等医療費助成事業費 15,438 ・公立保育所運営費 364,905 園児バス運営費（天神林保育園を除く6園） (9,031) ・私立認可保育所費 459,974 ・私立保育所借入償還金助成補助金
・乳幼児あそびの広場管理費	289	289	・上条コミュニティセンター隣にある「乳幼児あそびの広場」の管理費
・地域子育て支援センター事業費	5,200	1,850	・「乳幼児あそびの広場」と須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」で実施
・児童館運営費	13,166	7,757	・児童館運営費 ☆夏休み等長期休暇開館日数の増及び石川児童館に障害児対応の介助員を1名増員する
・生活保護費（人件費含）	256,702	81,157	・扶助費等 ・中国残留邦人生活支援給付金
・シルバー人材センター費	15,800	15,800	・シルバー人材センター運営費補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・勤労者福祉費補助金	500	500	・連合県央地域協議会加茂支部及び加茂地区労センター補助金
・加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費	100	100	・加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費
・加茂病院充実のための調査費	30	30	・加茂病院充実のための調査費
・健康づくり推進事業費	1,232	1,232	・健康カレンダーの作成等
☆分煙化推進事業費 (地域活性化・生活対策臨時交付金事業)	8,800	800	・各コミュニティセンター、ゆきつばき荘、かも川荘及び市民福祉交流センター「美人の湯」に喫煙所を設置し、分煙を推進する (H20 前倒し事業)
・母子衛生費	23,362	17,742	・助産師訪問指導等 ・妊婦乳幼児健康診査等 乳児健康診査(3～4カ月) 1歳6カ月児健康診査 歯科健診(1.6、2、2.6、3歳児) 3歳児健康診査 妊婦健康診査 ☆助成回数を5回から14回に増加する(10,845) 療育教室等
・母子健康センター運営費	1,533	1,529	・母子健康センター運営費
・妊産婦医療費助成事業費	4,817	4,817	・妊産婦医療費助成事業費
・不妊治療助成事業費	1,000	1,000	・不妊治療に要する経費を助成 1年度あたり上限10万円を助成
・血液対策費	707	707	・献血者の新規拡大等
・精神衛生費	1,913	1,913	・精神障害者医療費助成事業費
・保健事業費	64,253	47,025	・健康診査 61,298 心電図検査の全員実施(5,413) 前立腺がん検診の実施(2,838) ・特定保健指導事業・健康増進事業 ・歯科保健対策事業・骨髄バンク事業
・機能訓練事業費	2,286	1,580	・機能訓練教室の実施 ・機能訓練センター運営費
・感染症予防費	132	44	・感染症予防費
・予防接種事業費	45,545	45,545	・各種予防接種事業 65歳以上のインフルエンザ予防接種の無料実施(25,957)
・結核予防事業費	1,837	1,837	・結核予防事業
<p>農業・林業・商工業・観光関係 (各分野の産業が一体となって発展するまちづくり)</p>			
・農地集積加速化事業費	200	200	・農地の利用権を設定した農地の出し手に助成

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
☆新規就農者支援事業費補助金	1,243	589	・農協が新規就農者ヘリースする農業機械等購入費補助
・生産調整推進対策事業費	13,399	12,049	・生産調整推進対策助成補助金等
・農業用機械購入費等補助金 (地域活性化・生活対策臨時交付金事業)	60,152	6,152	・農業用機械購入に対して、経費の20%を補助(うち5%は、前年度減反達成率をかけて補助率を積算) (H20 前倒し事業)
・農業まつり開催費	500	500	・農協と市が共催して実施する農業まつりへの負担金
・果樹共済加入促進事業費	1,038	1,038	・果樹共済掛金の20%を補助
・環境保全型農業推進事業費補助金	1,200	1,200	・果樹の効率的防除を実施
・農業振興費	1,697	1,697	・くだもの広場管理費 ・市民農園調査費等
・白根郷地区附帯県営農地防災事業費負担金 H21県事業費 300,000	2,055	255	・須田、白根郷地域の湛水解消のため国営総合農地防災事業の附帯事業として実施 事業主体=県 負担割合(ガイドライン) 7.0% 受益者面積割合 8.3%
・用排水対策事業費	10,507	10,507	・土地改良区による用排水対策事業に対する補助金等
・広域農道整備事業費 H21県事業費 135,000	21,974	2,274	・須田農道延長整備事業負担金 事業主体=県 負担割合 15% 全体延長 1,205m 農道整備
・土地改良事業費負担金	66,021	18,621	・国営信濃川下流地区かんがい排水事業費償還金負担金 11,971 ☆国営白根郷農地防災事業費償還金負担金 54,050
・吉津川地区ほ場整備事業費 H21県事業費 330,000	22,168	2,868	・県営ほ場整備事業(担い手育成型)吉津川地区(下条地区)のほ場整備事業の実施 平成21年度 暗渠排水工及び測量試験費等
・家畜堆肥処理施設建設調査費	20	20	・家畜堆肥処理施設建設調査費
・農地・水・環境保全向上対策事業費	3,143	3,043	・農村環境向上のため農業者が実施する共同活動、営農活動事業への助成
・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料	2,000	2,000	・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料
・造林推進事業費	9,167	5,560	・受託事業資金利子補助金 ・森林環境保全整備事業費補助金 ・森林整備地域活動支援交付金
・林道今滝冬鳥越線開設事業費 H21県事業費 120,000	13,642	6,142	・今滝冬鳥越線 事業主体=県 総延長 12,925m(加茂市分11,332m) 負担割合7% 平成21年度 加茂市工区開設延長 700m

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・林道大皆川線改良事業費	2,040	1,590	・大皆川線 総延長 1,500m 幅員 5m 平成21年度 改良工事、測量設計
・林道小皆川線改良事業費	1,577	1,127	・小皆川線 総延長 800m 幅員 4m 平成21年度 改良工事、用地購入
☆竹除去事業費 (緊急雇用創出事業)	1,040	0	・造林地等(里山)の保全及び景観維持を図るため、竹の除去を実施する
☆林道等美化維持管理事業費 (緊急雇用創出事業)	2,984	0	・林道における車輛の安全通行等の確保と環境の保全を図る
・漁業振興費	1,500	1,500	・加茂川漁業協同組合運営費補助金等
・農業委員会費	11,799	8,610	・農業委員会費
・地域交流センター費	7,266	2,250	・にいつフードセンター(1階)、市民交流センター(2階)及び中央コミュニティセンターを備えた地域交流センターの管理運営費
・中小企業等金融対策費	2,492,247	20,213	・市制度融資審査会委員報酬等 ・地方産業育成資金預託金 86,000 ・中小企業振興資金預託金 60,000 ・工場等移転資金預託金 55,853 ・商店街近代化資金預託金 18,180 ・ふるさと就職支援資金預託金 4,704 ・商工組合中央金庫預託金 100,000 ・中小企業経営安定資金預託金 683,689 ☆第9次中小企業経営安定資金預託金 480,000 ・資金繰り円滑化借換保証制度についての加茂市の支援預託金 940,608 ・県信用保証協会保証料補助金20,000
☆県信用保証協会保証料補助金 (地域活性化・生活対策臨時交付金事業)	190,400	140,400	・県信用保証協会保証料補助金 (H20からの継続事業)
・中小企業特別小口資金融資制度	112,066	493	・1件200万円を限度とする無担保無保証の中小企業向け融資制度
☆商工業活性化推進事業基金 (地域活性化・生活対策臨時交付金事業)	26,130	26,130	・H20予算で創設された基金 基金創設26,000、H21運用益金130
・企業設置奨励事業費	25,705	4,600	・市内に工場、事業所を新設及び増設等する者に固定資産税・都市計画税相当額を助成 商工業活性化推進事業基金を充当した分 21,105
・商店街近代化事業費	8,262	3,237	商工業活性化推進事業基金を充当した分 5,025 ・五番町商店街近代化促進事業補助金等 ・五番町商店街アーケード建設事業補助金 ☆新町商店街近代化促進事業補助金等
・加茂駅西口運営費	7,502	7,423	・加茂駅西口運営経費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・消費生活相談窓口設置費	50	50	・消費生活相談窓口の設置経費
☆加茂生活学校40周年記念事業補助金	140	140	・加茂生活学校40周年記念事業経費への補助金
・商工団体育成事業費	3,736	3,736	・加茂商工会議所中小企業施策推進費補助金等
・商業振興事業費	8,113	7,138	・商店街協同組合が実施する共同事業及び商業近代化推進協議会への補助金等 ・ながいきストリート逸品フェア補助金 ・商店街イベント事業補助金 ・商店街再生支援事業補助金 （☆上町商店街アーケード塗装） ・商店街駐車場運営事業補助金
・桐タンス等販路開拓事業費	5,202	5,202	・国内・海外販路開拓事業補助金等
・産地振興事業費	1,658	1,658	・新技術・新製品開発事業補助金 ・中小企業研修受講料補助金 ・展示会出品小間料補助金 ・加茂鉄工業協同組合研修事業補助金
・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費	5,054	4,154	・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理経費
・雪椿まつり事業費	4,776	4,776	・雪椿まつり開催事業費
・友好都市大島町交流事業費	1,035	1,035	・友好都市大島町交流事業費
・越後加茂川夏祭り開催事業費	4,413	4,413	・越後加茂川夏祭り開催事業補助金 ☆仮橋設置、撤去費
・観光費	12,153	11,746	・観光施設管理費、観光宣伝費 ☆加茂川に鯉のぼりを泳がせる経費
☆里山遊歩道・粟ヶ岳登山道等環境保全事業費 （緊急雇用創出事業）	3,150	0	・ハイキングコースを整備し、里山・粟ヶ岳等を身近に親しんでもらう
・菊花展費	1,281	1,281	・菊花展開催事業費
・産業センター費	31,314	11,777	・産業センター維持管理経費
<p>道路・河川・公園・住宅関係 （自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）</p>			
・交通安全施設整備事業費	8,500	8,500	・道路照明灯、道路反射鏡、防護柵等市道における安全施設の整備
・融雪施設整備事業費 （☆地域活力基盤創造交付金事業）	10,000	200	・消雪パイプフレッシュ事業 若宮桜沢線 さく井1ヶ所
・道路新設改良費（特定）	10,000	1,000	・稲荷面横線 総事業費 680,000千円 平成21年度 道路改良、建物調査

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・道路新設改良費 単独事業	30,000	30,000	・生活関連道路の整備 黒水丸山線外29線
・私道舗装事業補助金	600	600	・幅員2m以上の私道舗装補助
・出戸村松線県事業負担金 H21県事業費 10,000	1,000	100	・出戸村松線県事業負担金 道路改良
・天神林上条線県事業負担金 H21県事業費 13,000	1,300	200	・天神林上条線県事業負担金 道路改良
☆市有地・道路等環境整備事業費 (緊急雇用創出事業)	3,000	0	・市有地や道路法面の雑木伐採、草刈り等
・水路改良費 単独事業	5,170	5,170	・都市、集落排水路整備 住寺堀排水路外6線
・河川環境整備費	8,072	3,024	・河川除草、ホタル川の維持管理 ・加茂川、下条川等の河道整備充実
☆河川環境整備事業費 (緊急雇用創出事業)	5,000	0	・河川環境の保全、災害防止
・土地改良施設維持管理適正化事業	1,658	1,658	・適正化事業負担金 五反田排水路、菅端排水路整備
・7.13信濃川災害復旧等関連緊急事業費	258	258	・平成16年7月13日豪雨災害による信濃川堤防嵩上げ事業に伴う、河川占用解除負担金 0.6 ha
・道路除雪費	36,091	35,954	・道路除雪費
・街路事業費(単独)	442	442	・千刈駒岡線補修費等
・仲町以東街路事業費負担金 H21県事業費 100,000	8,000	400	・都市計画街路宮寄上加茂線県事業負担金 五番町街区 道路改良、建物補償
・まちづくり交付金事業費	352,648	84,248	【加茂川周辺地区】 263,148 ・根古屋中央線 用地買収 ☆千刈駒岡線 道路改良 L=180.0m ・旧蒲原鉄道機関車設置費 1輛 (冬鳥越スキーガーデン) 【加茂市西部地区】 89,500 ☆信濃川堤防道路(両岸)整備 L=4,600.0m ☆赤谷交差点整備 ☆加茂大橋水道整備 ☆川西排水ポンプ場整備
・若宮公園整備事業費	30,000	1,500	・自然環境資源を生かし、若宮公園の整備を行う 給排水施設整備
・公園緑地維持管理費	42,650	38,328	・公園、緑地の維持管理経費 ・石川公園の桜をライトアップ ・下条川ダムにヘラブナ2t放流 ・下条川ダム親水デッキ整備 ・信濃川河川敷公園調査費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
☆都市公園等環境美化事業費 (緊急雇用創出事業)	4,830	0	・都市公園の加茂山公園雪椿植栽、下条川ダム湖の湖面に繁茂する菱の除去等を行い都市公園の良好な環境の形成や美化を図る
・須田中央公園憩いと遊びの広場管理費	569	569	・須田中央公園憩いと遊びの広場の管理経費
・子供の遊び場管理費	761	761	・子供の遊び場遊具等管理費(44ヶ所)
・住宅新築奨励金	7,000	7,000	・住宅新築に対し固定資産税相当額を交付(280㎡限度) 一般住宅 1年間 公共事業関連 3年間
・マイホーム支援資金預託金	123,174	0	・マイホーム支援資金預託金 住宅の新築、増改築に融資 市内建築業者に発注した場合には、金利を低く設定 市内業者へ発注 1.4% 市外業者へ発注 1.8%
・加茂市保有宅地取得資金預託金	48,000	0	・1件600万円を限度に、市が保有する宅地を取得する者に対する融資
・建築業技能向上助成金	200	200	・建築業組合員の技能向上活動に助成
・市営住宅維持管理費	17,465	0	・市営住宅維持管理戸数 392戸
☆住宅団地等環境整備事業費 (緊急雇用創出事業)	959	0	・県営住宅・市営住宅の住環境を整備する
・県営住宅維持管理費	2,923	0	・県営住宅維持管理戸数 168戸
・再開発住宅管理費	1,194	0	・再開発住宅維持管理戸数 住宅16戸、店舗5戸、集会所1戸
<p>教育・文化・体育関係 (教育環境が充実し文化・体育活動が盛んなまちづくり)</p>			
・スクールバス運営費	66,750	66,750	<p>・小学校 39,286</p> <p>加茂小学校 バス3台 千刈1、2、3丁目・学校町・都ヶ丘・希望ヶ丘・陣ヶ峰・赤谷の一部</p> <p>加茂南小学校 バス3台 1区・2区・上3区・若宮町2丁目・桜沢・秋房の一部・八幡の一部</p> <p>下条小学校 バス4台 天神林・長福寺・下興野・福島・横江・中興野・下興屋向の一部・上下条</p> <p>七谷小学校 バス3台 七谷全域</p>

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
			須田小学校 バス2台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・北潟・五反田・後須田第一・後須田第二・後須田第三・後須田第四 加茂西小学校 バス1台 山島・川西・上諏訪ノ木 石川小学校 バス1台 大郷町1、2丁目・高須町1丁目・寿町の一部 ・中学校 20,403 加茂中学校 バス3台(☆1台増車) 加茂新田・山島・川西・千刈3丁目・希望ヶ丘 ☆番田・石川1、2丁目・幸町1、2丁目 若宮中学校 バス1台 1区・2区・上3区 葵中学校 バス2台 長福寺・下興野・福島・横江・上下条・中興野・下興屋向の一部・柳町の一部 七谷中学校 バス2台 七谷全域 須田中学校 バス1台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・砂押新田・前須田・北潟 ・障害のある小中学校生等 バス3台 7,061 市内小中学校特別支援学級 月ヶ岡養護学校 適応指導教室 (勤労青少年ホームで開設)
・学校管理費(人件費含)	222,575	221,553	・小中学校管理運営費 189,205 ・特別支援学級介助員経費 33,370 小学校14名、中学校5名 ☆(中学校2名増員)
・学校営繕費	19,093	19,093	・小中学校施設の改修整備を図る
・耐震補強事業費	23,723	23,723	・中学校耐震診断及び耐震補強設計委託等 ☆若宮中、七谷中及び須田中の各屋内運動場 23,300
・不登校児童生徒適応指導教室運営費	338	338	・不登校児童生徒適応指導教室運営費
・外国青年招致事業費	5,832	5,832	・市単独のALTを雇用し、中学校の英語教育の充実を図る
・楽器整備費	912	912	・小中学校楽器購入費及び修繕料
・遠距離等通学費補助金	128	128	・小中学校遠距離等通学費補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・教育用コンピュータ整備費	6,326	6,326	・小中学校教育用コンピュータ整備等 ☆加茂小、加茂南小、下条小、加茂西 小学校及び加茂中、葵中学校に光 ファイバーを整備
・ひとづくり支援事業費	1,200	1,200	・小学校7校、中学校5校
・校外活動費	2,029	2,029	・校外活動及び部活動にスクールバス を利用 小学校 年間 152台 中学校 年間 181台
・学校給食費（人件費含）	155,449	155,429	・小中学校の給食にかかる経費 ・学校給食良質米（加茂産コシヒカリ） 購入費補助金 2,460
・奨学資金貸付金	53,412	9,987	・新規貸付 15,852 （従来の金額の貸付及び主たる扶養者 の失職等による増額貸付を実施） 高校生 3名 短大・専門学校生 18名 大学生 32名
・私立高等学校就学援助費	3,923	3,923	・私立高等学校運営費補助金 ・私立高等学校生徒学費助成金
・私立幼稚園運営費補助金	2,450	2,450	・私立幼稚園運営費補助金
・体育文化活動振興費	3,200	3,200	・児童・生徒輸送用バス借上等 ・体育文化活動費補助金
・温水プール費	56,141	27,901	・温水プール管理運営費 ・各種水泳教室の開催 12,000
・屋内ゲートボール場費	3,323	3,323	・屋内ゲートボール場兼テニス場管理 運営費を市社会福祉協議会に補助
・冬鳥越スキーガーデン費	19,473	15,277	・冬鳥越スキーガーデン管理費 ・バラ園整備委託 （約150種類 2,700本） ・花時計花壇整備委託 （直径20m 314㎡） ☆大会用タイマーセット購入費
☆冬鳥越スキーガーデン整備費 （地域活性化・生活対策臨時交付金事業）	4,303	1,282	・冬鳥越スキーガーデン電車修繕費 （H20 前倒し事業）
☆冬鳥越スキーガーデン整備事業 費 （緊急雇用創出事業）	5,445	0	・柴刈り、かや刈り及び森林遊歩道の 整備
・サッカー場費	3,360	3,360	・サッカー場管理費
・新潟国体開催事業費	70,674	33,500	・トキめき新潟国体実行委員会補助金 （☆国体ボクシング競技運営費等）
☆体育施設改修事業費 （地域活性化・生活対策臨時交付金事業）	5,000	500	・勤労者体育センタートイレ洋式化 （H20 前倒し事業）
・体操トレーニングセンター費	5,193	5,083	・体操施設管理費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・二万年前旧石器公園管理費	657	657	・二万年前旧石器公園管理費
・吉津川地区ほ場整備事業遺跡発掘調査費	11,300	374	・吉津川地区ほ場整備事業に係る太田遺跡、荒又遺跡及び馬越遺跡の遺物整理
・市内遺跡試掘調査費	930	326	・市内遺跡試掘調査費
☆遺跡発掘調査事業費 (緊急雇用創出事業)	1,000	0	・市内の遺跡について、その内容を把握するために部分的な確認調査を実施する
・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費	50	50	・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費
・文化財保護費	944	944	・文化財の保存管理経費 ・無形民俗文化財保存補助金
・市史編さん費	24,282	22,459	・古文書等歴史資料の調査整理 ・市史だより発行 ☆市史資料編4(考古)発刊 5,669
・図書館費	16,978	15,855	・図書館管理運営費
・図書等購入費	13,184	13,184	・図書等の購入費
・図書館整備費	136	136	・視聴覚機器購入費
・文化会館費	31,403	23,486	・文化会館管理運営費
・文化会館自主事業費	42,216	3,342	・自主事業費(11事業、17公演)
・社会体育活動推進費	2,711	2,711	・スポーツ団体補助及び各種スポーツ大会出場援助 ・スポーツ少年団等の対外遠征にスクールバス等を使用
・少年剣道大会開催費補助金	200	200	・少年剣道大会開催経費への補助金
・社会教育団体等補助金	2,499	2,499	・社会教育団体等補助金 ・加茂郷菊花展開催費補助金 ・全国松坂&全国小唄日本一大会開催費補助金
・青少年育成団体連絡協議会補助金	5,267	5,267	・各地区青少年育成団体等補助金
・国際交流推進費	6,183	6,183	・国際交流推進費補助金等 ☆外国人留学生支援手当
<p>環境・衛生・消防・上水道・下水道関係 (安全で快適な暮らしよいまちづくり)</p>			
・加茂川一斉清掃事業費	121	121	・毎年6月第一日曜日に実施
・環境衛生事業費	3,165	3,165	・衛生害虫駆除 ・公共下水路消毒委託料 ・害虫駆除薬剤購入費補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・水と緑の環境づくり花いっぱい推進費	4,423	4,388	・花いっぱい運動の活動と推進
・自然環境保全対策費	538	538	・乱開発の未然防止と自然環境の保全を図る
・公害対策費	305	275	・水質・騒音・振動・悪臭公害の未然防止
・交通対策費	2,010	2,010	・交通安全運動費等 ・チャイルドシート購入費補助金
・自転車駐車場費	1,302	1,302	・自転車駐車場管理経費
・加茂市・田上町消防衛生組合負担金	273,284	273,284	・ごみ、し尿処理、斎場等にかかる負担金
・塵芥処理費	74,182	74,173	・ごみ収集業務委託 70,398 ・再生資源回収事業補助金 ・ごみ収集ステーション集塵箱購入費
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	3,305	1,469	・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 10基
・し尿処理費	14,880	607	・し尿汲取委託料
・下水道事業特別会計繰出金	638,047	638,047	・下水道事業特別会計繰出金
・上水道費	39,380	19,780	・三条地域水道用水供給企業団出資金
・加茂警察署廃止阻止のための調査費	30	30	・加茂警察署廃止阻止のための調査費
・加茂川防災調査費	50	50	・加茂川防災調査費
・同報無線調査費	50	50	・同報無線調査費
☆新型インフルエンザ対策費	300	300	・新型インフルエンザ対策として感染防止用防護マスク、予防着等を備蓄する
☆県総合防災情報システム整備事業費	1,608	508	・県と県内市町村を専用回線で結ぶ総合防災情報システムを整備する
・自動体外式除細動器導入費	1,320	1,320	・自動体外式除細動器を導入する (小学校3台、小児用パッド14組)
・常備消防費	311,072	311,072	・加茂市・田上町消防衛生組合負担金
・消防団運営費	46,128	46,128	・消防団活動に係る運営費 (消防団員 400人)
☆消防施設費	6,300	1,500	・小型動力ポンプ購入費 5台

5 特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
国民健康保険特別会計	3,066,686 伸率 1.1%	3,033,883	①世帯数 4,439 世帯 ②被保険者数 8,158 人 ③国民健康保険税 681,457 千円 (6.5%減) ④保険給付費 2,055,192 千円 (5.2%増) ⑤人間ドック助成事業 888 件 対象年齢 30歳以上 ⑥出産育児一時金 21 件 一人当たり支給額 380 千円 ⑦葬祭費 63 件 一人当たり支給額 50 千円
老人保健特別会計	5,274 伸率△98.5%	355,108	①医療諸費 4,704 千円 後期高齢者医療制度(平成20年4月1日開始)に移行する以前の医療諸費精算
後期高齢者医療特別会計	291,274 伸率△1.9%	297,053	①医療対象人員 4,457 人 75歳以上及び65歳から74歳までの方で一定の障害のある方 ②後期高齢者医療広域連合納付金 277,890 千円 (運営主体 県内全市町村が共同して創設した後期高齢者医療広域連合)
宅地造成事業特別会計	350,064 伸率 0.0%	350,064	①市内一円小規模住宅団地造成事業 ②若宮住宅団地・後須田住宅団地等分譲
下水道事業特別会計	2,151,252 伸率△18.0%	2,624,915	①事業認可面積 696.4ha ②平成20年度末供用開始区域予定 405ha ③事業進捗率20年度末見込 21年度末予定 整備率 58.1% 59.1% 普及率 60.0% 60.9% 水洗化率 74.7% 75.6% ④事業費 559,321 千円 (H20年度 553,300 千円) (1) 国庫補助事業 513,000 千円 ・雨水管渠工事 延長 80m ・污水管渠工事 延長 2,265m ☆下水道浄化センター水処理施設増設工事 (H21~H25年度の継続事業) (2) 単独事業 46,100 千円 ・污水管渠工事等 延長 256m (3) 中越地域流域下水汚泥処理事業 221 千円 ・県への委託事業(構成市町村 5)
特殊要因を除いた予算額	1,493,852 伸率△2.1%	1,526,115	

※特殊要因		(単位：千円)	
	本年度予算額	前年度予算額	
借換債	222,300	713,000	
資本費平準化債	346,200	298,800	
下水道事業債(特別措置分)	88,900	87,000	
計	657,400	1,098,800	

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
介護保険特別会計	2,395,403 伸率 13.5%	2,109,765	<p>介護保険予定対象者数 8,758 人 介護保険料 444,061 千円 第1号被保険者(65歳以上) 月額保険料 4,180円</p> <p>③保険給付費 2,292,822 千円 ・居宅介護サービス等給付費 ホームヘルプサービス事業 デイサービス事業 ショートステイ事業 訪問看護事業 デイケア事業 ・施設介護サービス等給付費 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 ・福祉用具購入費 ・住宅改修費 ・居宅介護サービス計画給付費 ・介護予防サービス等給付費 ・介護予防福祉用具購入費 ・介護予防住宅改修費 ・介護予防サービス計画給付費</p> <p>④介護認定審査費 14,120 千円 ・認定審査会 50回開催 介護認定審査会委員報酬等 主治医意見書作成手数料等</p> <p>⑤地域支援事業費 56,013 千円 ・介護予防事業費(65歳以上対象) 特定高齢者把握事業費 健康教育事業費 健康相談事業費 歯科保健対策事業費 機能訓練事業費 介護予防一般高齢者施策事業費 ・包括的支援事業費 地域包括支援センター運営費等</p>
在宅介護サービス事業特別会計	478,810 伸率 2.0%	469,522	<p>①訪問看護ステーション運営費 30,844 千円 ・訪問看護事業費 保健師・看護師・理学療法士が訪問</p> <p>②訪問介護事業費 235,592 千円 ・ホームヘルプサービス事業(加茂福祉会へ委託) ホームヘルパー70人体制による在宅福祉サービスの推進</p> <p>③通所介護事業費 140,981 千円 ・デイサービス事業(加茂福祉会へ委託) 平成園、第二平成園で実施</p> <p>④短期入所事業費 3,129 千円 ・老人ショートステイ事業 介護保険の給付限度を超える分を市単独で助成</p> <p>⑤居宅介護支援事業 408 千円 サービス計画費</p> <p>⑥在宅介護・看護支援センター運営費等 26,655 千円 在宅高齢者等の相談・介護保険サービス提供機関との調整の実施</p>

6 水道事業会計の概要

(単位：千円)

区 分	項 目	本年度予算額	前年度予算額	伸 率
水道事業会計	(収益的収支)			
	収入 水道事業収益	534,014	529,995	0.8
	支出 水道事業費用	654,761	610,453	7.3
	差引	<u>△ 120,747</u>	<u>△ 80,458</u>	50.1
	(資本的収支)			
	収入 資本的収入	87,745	69,786	25.7
	支出 資本的支出	130,767	152,479	△ 14.2
	差引	<u>△ 43,022</u>	<u>△ 82,693</u>	△ 48.0
	(損益勘定留保資金)			
	過年度分	77,283	66,827	15.6
当年度分	167,247	169,557	△ 1.4	
計	<u>244,530</u>	<u>236,384</u>	3.4	
	収支差引	80,761	73,233	10.3
事業概要	<p>① 業務予定量</p> <p>(1) 給水戸数 10,030 戸</p> <p>(2) 年間総給水量 4,025,000 m³</p> <p>(3) 一日平均給水量 11,027 m³</p> <p>② 主な建設改良事業</p> <p>(1) 配水管布設事業 3,900千円 ・宮寄上地内 延長 100m</p> <p>(2) 配水管移設事業 29,700千円 ・下水道関連事業 八幡団地線等 延長 582m</p> <p>③ 本年度予算は、80,761千円の黒字である</p> <p>④ 県内20市中最低の水道料金を堅持する</p> <p>⑤ 平成21年度もすべての加茂市民に粟ヶ岳の水を供給する</p>			

III 資 料

歳入款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成千分比
1 市 税	3,005,449	3,088,191	△ 82,742	226
2 地方譲与税	172,000	172,000	0	13
3 利子割交付金	15,000	15,000	0	1
4 配当割交付金	10,000	10,000	0	1
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	8,000	0	1
6 地方消費税交付金	300,000	300,000	0	23
7 自動車取得税交付金	70,000	70,000	0	5
8 地方特例交付金	29,000	28,000	1,000	2
9 地方交付税 (臨時財政対策債を加算した場合)	3,743,000 (4,168,000)	3,706,000 (3,980,000)	37,000 (188,000)	282
10 交通安全対策特別交付金	8,500	8,500	0	1
11 分担金及び負担金	154,918	154,010	908	12
12 使用料及び手数料	274,243	279,913	△ 5,670	21
13 国庫支出金	593,718	599,467	△ 5,749	45
14 県支出金	562,376	522,892	39,484	42
15 財産収入	8,728	10,173	△ 1,445	1
16 寄附金	2,653	2,412	241	0
17 繰入金	121,528	390,874	△ 269,346	9
18 繰越金	30,000	30,000	0	2
19 諸収入	3,042,987	3,024,568	18,419	229
20 市 債	1,111,900	679,000	432,900	84
(市債の内訳)				
臨時財政対策債・借換債を除く市債	569,200	320,100	249,100	43
臨時財政対策債	425,000	274,000	151,000	32
借 換 債	117,700	84,900	32,800	9
歳 入 合 計	13,264,000	13,099,000	165,000	1,000

* 臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

歳出款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				構成 千分比
				特定財源		一般財源		
				国県支出金	地方債	その他		
1 議会費	145,120	150,291	△ 5,171				145,120	11
2 総務費	1,075,758	1,020,278	55,480	60,201	145,200	51,396	818,961	81
3 民生費	3,418,952	3,340,034	78,918	879,505	27,500	474,603	2,037,344	258
4 衛生費	678,261	748,293	△ 70,032	10,802	19,600	33,743	614,116	51
5 労働費	86,905	88,600	△ 1,695			36,052	50,853	7
6 農林水産業費	293,091	335,357	△ 42,266	13,780	95,700	635	182,976	22
7 商工費	2,792,237	2,781,004	11,233	47,125		2,594,590	150,522	211
8 土木費	1,703,872	1,475,182	228,690	81,686	275,300	203,190	1,143,696	128
9 消防費	380,484	420,014	△ 39,530		5900		374,584	29
10 教育費	1,290,934	1,212,986	77,948	61,311		130,516	1,099,107	97
11 災害復旧費	4,234	4,234	0				4,234	0
12 公債費	1,384,151	1,512,726	△ 128,575	15	117,700	15,476	1,250,960	104
借換債分を除く公債費 (うち地方交付税算入分) (市純負担分)	1,266,451 (704,012) (562,439)	1,427,826 (755,865) (671,961)	△ 161,375 (△ 51,853) (△109,522)	15		15,476	1,250,960	95
借換債分	117,700	84,900	32,800		117,700			9
13 諸支出金	1	1	0				1	0
14 予備費	10,000	10,000	0				10,000	1
歳出合計	13,264,000	13,099,000	165,000	1,154,425	686,900	3,540,201	7,882,474	1,000

歳出款別一覧表 (対前年比較) ※平成20年度前倒し事業分を算入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳			構成 千分比
				特定財債		一般財源	
				国県支出金	地方債		
1 議会費	145,120	150,291	△ 5,171			145,120	11
2 総務費	1,075,758	1,020,278	55,480	60,201	145,200	818,961	81
3 民生費	3,435,192	3,340,034	95,158	882,505	27,500	2,050,584	257
4 衛生費	687,061	748,293	△ 61,232	18,802	19,600	614,916	51
5 労働費	91,905	88,600	3,305	4,500		51,353	7
6 農林水産業費	353,243	335,357	17,886	67,780	95,700	189,128	26
7 商工費	2,792,237	2,781,004	11,233	47,125		2,594,590	209
8 土木費	1,703,872	1,475,182	228,690	81,686	275,300	1,143,696	128
9 消防費	380,484	420,014	△ 39,530		5,900	374,584	28
10 教育費	1,295,237	1,212,986	82,251	64,332		1,100,389	97
11 災害復旧費	4,234	4,234	0			4,234	0
12 公債費	1,384,151	1,512,726	△ 128,575	15	117,700	1,250,960	104
借換債分を除く公債費 (うち地方交付税算入分) (市純負担分)	1,266,451 (704,012) (562,439)	1,427,826 (755,865) (671,961)	△ 161,375 (△ 51,853) (△ 109,522)	15		1,250,960	95
借換債分	117,700	84,900	32,800		117,700		9
13 諸支出金	1	1	0			1	0
14 予備費	10,000	10,000	0			10,000	1
歳出合計	13,358,495	13,099,000	259,495	1,226,946	686,900	7,904,448	1,000

※ 本年度予算額に平成20年度前倒し事業分94,495千円(内訳は下記のとおり)算入した場合の本年度予算額は、13,358,495千円となり前年度予算額13,099,000千円と比較して259,495千円(2.0%)の増になる。

性質別経費一覧表

(単位：千円・%)

区 分	平成 20 年度		平成 21 年度		
	当 初	構成比	当 初	構成比	前年比
1. 消費的経費	6,905,759	52.7	7,022,038	52.9	1.7
(1) 人件費	2,366,323	18.1	2,333,658	17.6	△ 1.4
(2) 物件費	1,491,580	11.4	1,591,144	12.0	6.7
(3) 維持補修費	160,648	1.2	158,771	1.2	△ 1.2
(4) 扶助費	1,283,070	9.8	1,319,498	9.9	2.8
(5) 補助費等	1,604,138	12.2	1,618,967	12.2	0.9
2. 投資的経費	499,236	3.8	647,119	4.9	29.6
(1) 普通建設事業	495,002	3.8	642,885	4.9	29.9
ア 補助事業	206,798	1.6	419,105	3.2	102.7
イ 単独事業	288,204	2.2	223,780	1.7	△ 22.4
(2) 災害復旧事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
ア 補助事業	0	—	0	—	0.0
イ 単独事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
3. 公債費	1,512,685	11.5	1,384,110	10.4	△ 8.5
借換債分を除く公債費	1,427,785	10.9	1,266,410	9.5	△ 11.3
借換債分	84,900	0.6	117,700	0.9	38.6
4. 積立金	54,333	0.4	85,904	0.6	58.1
5. 投資及び出資金・貸付金	2,886,150	22.0	2,872,345	21.7	△ 0.5
6. 繰出金	1,230,837	9.4	1,242,484	9.4	0.9
7. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0.0
合 計	13,099,000	100.0	13,264,000	100.0	1.3